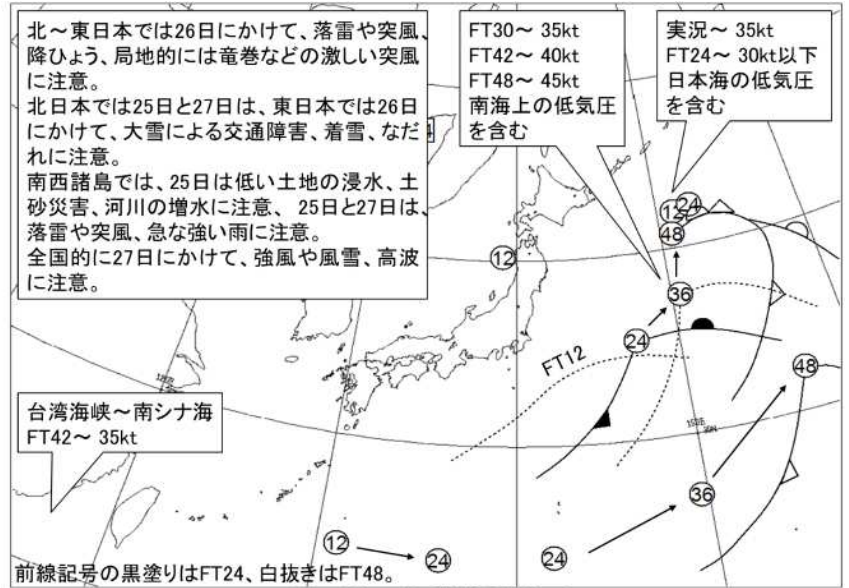


短期予報解説資料¹ 2025年1月25日03時40分発表

気象庁

1. 実況上の着目点

- ① 日本海北部に 500hPa 5340m 付近の寒冷渦があって南東進。日本海北部に低気圧があって、ゆっくり南下。また、北海道の根室地方付近に低気圧があって、東北東進。低気圧周辺の北海道地方では、1時間におよそ 15mm の雨量を解析、雷を検知。また、3時間 5~15cm の降雪を観測している所がある。
- ② 南西諸島~日本の東は地上の気圧の谷となっており、下層暖湿気が流入し、大気の状態が不安定となっている。南西諸島周辺~紀伊半島沖では、1時間に 30~50mm、伊豆諸島南部~関東の東では、雷を多数検知。



主要じょう乱解説図

2. 主要じょう乱の予想根拠と防災事項を含む解説上の留意点

- ① 1項①の寒冷渦周辺では、500hPa -30℃以下の寒気を伴った 5400~5580m のトラフが 26 日にかけて北日本~西日本を通過する。1項①の根室地方付近にある低気圧は、朝にかけて不明瞭となり、日本海北部の低気圧は、25 日夜にかけて北日本の西岸を南下して不明瞭となる。また、25 日夜までに日本の東に前線を伴った低気圧が発生し、26 日は急速に発達しながら北東進、27 日夜には千島の東へ進む。
- ② 2項①の低気圧周辺では、上空寒気の影響により大気の状態が非常に不安定となり、降雪が強まる所がある。北~東日本では 26 日にかけて、落雷や突風、降ひょう、局地的には竜巻などの激しい突風に注意。また、北日本では 25 日と 27 日は、東日本では 26 日にかけて、大雪による交通障害、着雪、なだれに注意。
- ③ 南西諸島~日本の東では、25 日は引き続き地上の気圧の谷となり、大気の状態が不安定となる所がある。25 日は、南西諸島では低い土地の浸水、土砂災害、河川の増水、落雷や突風に、伊豆諸島では、落雷や突風、急な強い雨に注意。
- ④ 500hPa -39℃以下の寒気を伴った 5220m 付近の寒冷渦が 27 日朝に渤海付近に進み、この寒冷渦から南北にのびるトラフが華北~華南に進む。トラフ前面の南西諸島には、27 日朝までに低気圧が発生し、低気圧周辺では大気の状態が不安定となり、激しい雨の降る所がある。南西諸島では、27 日は落雷や突風、急な強い雨に注意。
- ③ 2項①および④の低気圧周辺では気圧の傾きが大きくなり、やや強い風や強い風が吹き、波が高くしけとなる所がある。全国的に 27 日にかけて、強風や風雪、高波に注意。

3. 数値予報資料解釈上の留意点 総観場は GSM を基本、量予想や降水分布は MSM や LFM も参考。

- ### 4. 防災関連事項 [量的予報等]
- ① 雨量(06 時からの 24 時間) : 多い所(100 mm以上)はない。
 - ② 降雪量(06 時からの 24 時間) : 北陸 35、関東甲信 30、北海道・東北 20cm。
 - ③ 波浪(明日まで) : 北海道・東北・関東・沖縄 4、その他、東~西日本・南西諸島の広い範囲で 3m。

5. 全般気象情報発表の有無 発表の予定はない。

¹ 量的な予報については、今後の状況により変化する場合がありますので、注意報・警報や全般気象情報等に記述する数値を利用願います。